

しずおか市議会だより

Shizuoka City Council News

令和5年2月定例会号

発行日/令和5年(2023年)6月1日 [No.86]

主な議案

令和4年度補正予算

一般会計
約47億円減
全会計
約52億9千万円減

民間児童福祉施設等子どもの安全対策強化事業費助成

(約1億5千万円)

送迎用車両への安全装置の装備等、子どもの安全対策に資する取組に対する助成等を実施するもの。

御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業負担金

(2億8千5百万円)

中心市街地の賑わい及び回遊性の向上、都市防災機能強化のために市街地再開発組合が実施する地下道接続工事の前倒しに伴う負担金を増額するもの。



再開発ビル完成予定イメージ

令和5年度当初予算

一般会計
3,517億円(対前年度139億円増)
全会計
6,759億円(対前年度218億円増)
5大重点政策149.4億円
子どもの育ちと長寿を支える
まちの推進 33.7億円
アートとスポーツがあふれる
まちの推進 13.7億円
城下町の歴史文化を守り抜く
まちの推進 13.7億円
港町の海洋文化を磨き上げる
まちの推進 66.3億円
オクシズの森林文化を育てる
まちの推進 22.0億円

災害関連情報デジタルバイド対策事業

(1千9百万円)

災害時に全ての市民が必要な情報を取得できる環境を整備するため、風水害緊急避難場所等に災害関連情報を表示したモニターを設置するもの。

プロスポーツチーム等連携プロジェクト

(9千万円)

企業版ふるさと納税を活用し、本市をホームタウンとするプロスポーツチーム等との連携によるまち・ひとづくりに取り組むことにより、第4次総合計画等に掲げる「スポーツが持つ力により、誰もが健康で心が満たされるまちづくり」の推進を図るもの。

水道の災害対応・体制強化事業

(約4億8千6百万円)

令和4年台風15号による水道施設被害に伴う断水を踏まえ、災害対応・体制を強化するもの。



補正予算の概要



当初予算の概要

語句説明 DX デジタルトランスフォーメーションの略。デジタル技術の活用により、行政サービスや市民生活、経済活動などあらゆる場面における社会変革を促していくこと。
GX グリーントランスフォーメーションの略。2050年の温室効果ガス排出実質ゼロに向け、クリーンエネルギーを中心とした経済社会システムへの変革を促していくこと。

2月定例会のあらまし

令和4年度補正予算、令和5年度当初予算を可決しました

令和5年2月8日(水)から3月17日(金)までの38日間にわたって、2月定例会を開催しました。

定例会では、子どもの安全を確保するための送迎車両への安全装置等の装備や、中心市街地再開発等の経費等を計上した令和4年度一般会計補正予算のほか、第4次総合計画(令和5～12年度)の5大重点政策や、DX・GXの推進、人口活力の向上、危機管理の強化に対する経費を計上した令和5年度当初予算などの議案114件、請願3件を審議しました。

2月20日(月)の本会議では、田辺市長が任期最後の施政方針を表明し、過去の出来事を検証し、よりよい未来へのヒントを得るといふ意味の「**彰往考来**」を掲げ、第3次総合計画の検証を踏まえて、第4次総合計画はそれを継承・進化させていく考え方を示しました。また、総括質問では施政方針を受けて、第4次総合計画、自然災害への備えなどについて議論されました(2～4面掲載)。

3月17日(金)の本会議最終日には、各常任委員会の審査結果が報告され(5面掲載)、すべての議案を全会一致または賛成多数で可決しました(6面掲載)。

海洋文化施設建設事業費等を削除する修正案が提出されました

令和4年度一般会計補正予算と令和5年度一般会計当初予算のうち、海洋文化施設建設事業費等を削除する修正案が観光文化経済委員会と本会議でそれぞれ提出され審議されました。これら2件の修正案は、いずれも賛成少数で否決され、補正・当初予算ともに原案のとおり可決されました。

プロ野球本拠地化推進を表明しました

プロ野球のファーム(2軍)リーグの拡大構想を進める日本野球機構と、「静岡を本拠地にプロ野球参入を目指す」と意向を表明した有志企業ハヤテグループの動向を千載一遇の機会とし、スポーツを通して本市の持続的発展が図られるよう清水庵原球場のプロ野球本拠地化を推進する決議を全会一致で可決しました。

代表質問

令和5年2月28日(火)、3月1日(水)の2日間、5会派が代表質問を行いました。
4人以上の所属議員を有する会派が代表質問を行うことができます。

田辺市政3期12年の 振り返りと成果

自由民主党静岡市議会議員団



寺澤 潤

Q 市長は就任後、財政健全化等
行政の立て直しを図ったうえで、3次総の策定と実行により、
世界に輝く静岡を実現するべく
一心不乱に職務に当たられた。
施政方針で「彰往考来」、過去
の行政運営の検証が未来への継
承と申された。新型コロナウイルスの蔓
延等、多くの障害を乗り越えな
がらも、自らの過去を検証し、
職責を全うしたと判断したこと
を高く評価するが、3期12年の
振り返りと成果は何か。

A 安全安心に人が暮らせるま
ちの観点では、清水区の地域
医療を守るためJCHOとの
交渉を重ね、厳しい反対運動
や候補地変更などの難局を乗
り越え、桜ヶ丘病院移転・開
院への道筋をつけた。また、
国内外から人が集まるまちづ
くりの観点では、葵区で中心
市街地再整備などにより静岡
都心の集客力が向上し、駿河
区ではスマートインターチェ
ンジ周辺に立ち上げた土地区
画整理事業によって、大谷・
小鹿地区の更なる発展が期待
されている。

大型建設事業の 優先順位と複合化

創生静岡



風間 重樹

Q 市長定例記者会見で、「サッ
カースタジアムとアリーナの優
先順位について、アリーナ整備
を先行させるべきと考えている
か」の質問に対し、市長は「長
年検討課題になっていたアリー
ナの先行が大事」と答えている。
会派では、本来ならば海洋文化
施設もスタジアムの複合化の対
象に入れるべきと主張してきた
が、同施設は単独で約170億
円の先行着手が決定した。市の
財政状況を考えれば、今後の大
型建設事業については民間主導
が前提となることから、事業の
収益性を高めるためには、施設
複合化の検討が必要であると考
えるがいかがか。

A 収益性を高めるための大型
建設事業の複合化については、
一般論として、持続可能な魅
力ある施設にしていくため、
民間施設の配置等も含めた複
合化の可能性や事業手法等を
必要に応じて検討するものと
考えている。

危機管理体制強化に向けた 組織機構改正

公明党静岡市議会



加藤 博男

Q 台風15号を経験し、我々の問
題意識として、いかに本市の危
機管理体制を強化するかが課題
であると捉えている。施政方針
においても、今後の最大の課題
として取り上げるべきは危機管
理の強化とされている。広域な
市域面積の本市では、被災情報
を正確かつ迅速に把握すること
が難しく、マンパワーも必要と
なるが、危機管理体制の強化に
向け、5年度はどのような組織
機構改正を行うのか。

A 危機管理総室は、正規職員
を増員して係を再編し、政策
部門と計画部門が専門性を
もって対応できる体制を整え、
地域防災計画の周知徹底、静
岡型防災時総合情報サイトの
早期実装等を進める。上下水
道局は、危機管理と広報が緊
密に連携することで市民が必
要とする情報を発信する上下
水道危機管理課を新設する。
そのほか、被災者生活再建支
援業務等に正規職員を増員す
る。

中山間地域の 新計画における重点施策

志政会



稲葉 寛之

Q 4年度に改定している静岡市
オクシズ地域おこし計画は、4
次総のオクシズの森林文化を育
てるまちの推進を具現化し、オ
クシズ振興を具体的に進めるた
めの計画と認識している。4次
総の考え方と歩調を合わせ、①
暮らしの維持向上、②保全と活
用の両立、③内と外からの活性
化の3つの方向性に基づき実施
するとしているが、農林業の低
迷、人口減少や高齢化など、オ
クシズを取り巻く様々な課題が
ある中、オクシズ振興をいつか
りと進めなければならぬ。本
計画では、どのようなことを重
点的に進めていくのか。

A 本計画では、4次総での目
指す姿をより効果的に実現す
るため、①生活利便性の向上の
ため、自家用車がなくても安
心して生活できる環境整備、②
雇用と仕事の確保のため、温
泉など地域資源を活かした交
流の活発化の2つを主な重点
プロジェクトとして位置づけ
取組を進める。

5類移行後の 感染予防対策と医療体制

日本共産党静岡市議会議員団



杉本 護

Q 新型コロナウイルスの感染は
縮小してきているが、収束した
わけではない。国は令和5年5
月8日から新型コロナウイルス
の感染症法上の位置づけを5類
に移行する方針を固め、マスク
着用などの感染予防は自己判断
に委ねられることになる。ウイ
ルスが変異を繰り返すことか
ら、今後も感染の第9波、第10
波が懸念され、5類移行を不安
に感じている市民もいるが、5
類移行後の感染予防対策と医療
提供体制はどのようなになるの
か。

A 感染予防対策のうち、ワク
チン接種は自己負担なく受け
られる予定である。医療提供
体制は、医療費の自己負担が
生じることなどが考えられる。
5類移行後も国が示す経過措
置を踏まえつつ、感染予防対
策の呼びかけや流行状況の情
報提供を行い、市民の不安解
消に努める。

語句説明

JCHO(ジェイコー)

独立行政法人 地域医療機能推進機構(Japan Community Health care Organization)の略称。平成26年4月に、社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院という3つの病院グループを統合し新設された法人で、桜ヶ丘病院の整備運営主体。



ホームページで
配信映像を
ご覧いただけます。

個人質問



令和5年3月2日(木)、3日(金)の2日間、11人の議員が個人質問を行いました。

会派 ※3月17日(金)本会議時点の人数
※3面以降会派名は略称で表示しています。
自民党=自由民主党静岡市議会議員団(23人)
創生静岡(8人)、公明党=公明党静岡市議会(6人)
志政会(5人)、共産党=日本共産党静岡市議会議員団(4人)
緑の党=緑の党グリーンズジャパン(1人)
街づくり研究会(1人)

教職員育成の取組と今後の方針

質問者 山本 彰彦(公明党)

Q 教育は、次の時代を担う人を育てるといって重要な責務であり、その時々で内容や手法は変化するが、社会性や倫理観、正義感など、豊かな人間性の育成が根底にある。本市の目指す教師像と、これまでの教職員育成への取り組みは。また、次期教育振興基本計画における教職員の育成方針はどのようなか。

A 教師力と人間力を併せ持った教職員の姿を教育にひたむきな教師とし、授業力、生徒指導力、課題対応力、マネジメント力に重点を置いて様々な研修を計画的に実施してきた。次期計画では、教育への熱意、使命感を持ち学び続け、子どもの主体的な学びを支援し、人間関係調整力を持つ教師の育成に取り組む。

語句説明

教育振興基本計画

本市の教育ビジョンを示すとともに、教育振興のための具体的な施策を総合的かつ体系的に示すもの。

語句説明

経常収支比率

市税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源が、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充てられている割合。経常収支比率が低いほど、財政に弾力性があり、独自の政策のために使える予算が多くなる。

市が目指す学校給食と新給食センター

質問者 小山 悟(志政会)

Q 清水区船越地区に新給食センターの開設を目指す方針が発表され、給食提供体制はほとんどの地区でセンター方式となる。新センターで単独調理場の良さを継承できるか気になる。学校給食の目的をどう達成していくか考える必要があると思うが、今後どのような学校給食を目指し、新センターをどう位置付けるのか。

A 今後は、これまでの取組に加え、①学校給食を通じたSDGsの実現、②地場産物の掘り起こしの2点を重点事項として学校給食の充実に努める。新センターは、食育の重要拠点として、新たな付加価値を持たせるとともに、単独調理場への親しみや安心感などを継承、発展させていく。

国際化に対応する人材育成

質問者 山根 田鶴子(自民党)

Q 市は、国際化時代の対応として、広い視野と多様な価値観にふれた国際感覚を持つ職員を育成するために海外派遣に取り組んできた。職員が自分の目で見聞を広め、国際感覚を養成することは、多文化共生社会の構築に貢献し、人材育成、都市間競争の観点から有意義だと考えるが、職員の海外派遣の取組はどうか。

A 外務省の研修制度で海外派遣を経験した職員は、培われた高い国際感覚を活かし活躍している。その他にも、国際会議や姉妹都市・友好都市交流、観光客誘致など様々な機会をとらえて、職員を海外へ派遣してきた。今後も様々な形で職員に実務経験を積ませていく。

金利上昇による財政計画への影響

質問者 松谷 清(緑の党)

Q 4次総に基づく今後の財政見通しによると、12年度の経常収支比率が97.5%と危険な水準になる。日銀の低金利政策の転換が確実視される中、金利が3%上がった場合、経常収支比率はどれだけ増加するのか。また、財政計画への影響や対策はどうか。

A 現在の見通しより金利が1年間のみ3%上がった場合、翌年度以降の利子負担は1年あたり10億円程度増加し、経常収支比率は約0.5ポイント上昇する。長期金利のみ上昇する状態が続けば義務的経費が増加し、財政の柔軟性が失われるため、さらなる事業の選択と集中による重点化等の取組が必要と考える。

多胎児への入園支援

質問者 宮城 展代(自民党)

Q 多胎児をもつ保護者は、同時に2人以上の妊娠から育児に伴う身体的、精神的な負担や経済的問題、社会からの孤立など多胎児ならではの困難に直面することも少なくない。行政は妊娠届時から多胎児を把握でき、出産、育児に伴う困難を予想した支援を行うことが可能であるが、多胎児がそろって保育園に入園できるよう支援する考えはあるか。

A 多胎児ができる限り同じ園に入園できるように審査基準の見直しを、6年度の入園申し込み間に合うよう検討する。相談支援で保健師等が多胎児の入園希望を把握した際、各区子育て支援課へ情報提供し、早期に希望園の空き枠を探すなど支援体制を強化する。



第2子以降保育料完全無償化の効果

質問者 宮澤 圭輔(創生静岡)

Q 令和4年6月定例会でも質問したが、平成25年来、充実を図ってほしい施策の上位は子育て世帯への経済的支援である。他市の例から、保育料無償化は総人口と年少人口減少対策に一定の効果が見受けられるが、令和5年4月から予定されている第2子以降保育料完全無償化実施の経緯と、取組による効果はどうか。

A こども園等に通う子育て世帯の費用負担のうち、最も割合が大きい保育料について、独自施策を講じることが、経済的支援として効果的であると判断した。保育料の平均額を負担する世帯の場合、全額負担世帯では年39万円の負担軽減効果が見込まれる。

難聴高齢者への対応

質問者 市川 正（共産党）

Q 令和3年6月議会での難聴高齢者の早期発見のため、特定健診の聴力検査追加についての質問に対し、他都市の動向を情報収集し、研究していくとの答弁があった。近年の研究では難聴への介入は認知症の予防に有効であることが明らかになっており、全国的に補聴器補助に取り組む自治体もある中、本市も難聴高齢者の実数を把握し、補聴器購入補助や特定健診への聴力検査の追加などの対応を検討すべきでないか。

A 難聴高齢者への対応については、ご指摘の実態把握、補聴器購入補助、特定健診への聴力検査の追加等、どのようなことができるのか、他の自治体の取組も参考にしながら検討していく。

語句説明

特定健診

特定健康診査の略。生活習慣病の予防を目的とし、国民健康保険の加入者で40歳から74歳までの方を対象に実施する、心筋梗塞や脳血管疾患、糖尿病等、生活習慣病の要因となるメタボリックシンドロームに着目した健康検査。



トイレトレーラーの導入

質問者 児嶋 喜彦（志政会）

Q トイレトレーラーは、衛生的な水洗トイレを備えており、男女別で個室も比較的広く利用者の評判も良いと聞いている。避難所でのトイレの問題は切実で、汚く臭うトイレのために飲食を我慢し、体調が悪くなる方もいる。本市は、トイレトレーラーを保有していないが、導入についてどのように考えているか。

A トイレトレーラーは機動性があり、衛生的に使用できるメリットがある一方、一度に利用できる人数が限られ、設置に広いスペースが必要などの課題がある。本市では携帯トイレなどのトイレ確保に取り組んでいるが、今後は様々な手法を検討、導入していく。

語句説明

非常災害用井戸認定制度

災害時に生活用水を確保する方法のひとつとして、あらかじめ井戸所有者に協力を呼びかけ、災害時に近隣住民が利用できる井戸を認定・周知するもので、滋賀県等で行われている。

地域によって「災害時協力井戸」（藤枝市）、「防災井戸」（浜松市）等、様々な呼び方がある。本市においても、導入していく。



手押し井戸ポンプ

東海地震対策でのライフライン確保

質問者 安竹 信男（創生静岡）

Q 災害時に素早くガスが利用できるプロパンガスを活用している大都市もあるとのことだが、学校給食センターで都市ガス設備と併用できないか。また、災害時に市民保有の井戸を活用する非常災害用井戸認定制度を提案してきた。台風15号での断水を受け、災害時に既存の井戸水を活用できるよう支援する考えはあるか。

A 都市ガス使用の学校給食センターでは、プロパンガスとの併用は困難だが、有効性等を含め、他自治体の事例を研究する。井戸水の活用は有効なため、自主防災組織への補助対象に手押し井戸ポンプを追加した。県が災害時協力井戸の登録市町に対し補助制度を新設するため、県と連携し井戸の登録制度を導入する。



トイレトレーラー

出典：一般社団法人 助けあいジャパン

地籍調査の進捗状況

質問者 寺尾 昭（共産党）

Q 地籍調査は昭和26年から全国で取り組まれてきたが、自治体間で進捗状況に大きな差がある。静岡県の進捗状況は25%で、御前崎市など4市町は100%、浜松市は28%、本市は3%である。地勢的要因もあるが、市の取組姿勢にも起因していると考えられる。本市の進捗率が低い理由と、進捗率向上に向け今後どのように取り組んでいくのか。

A 進捗率が低い理由は、本市が広大な面積を有し、その7割以上を森林が占めることなどであると認識している。今後は地籍調査の事業費を拡充するとともに、民間事業者による測量成果の活用促進を図るため、令和5年4月から対象の事業費の一部を補助する。

語句説明

地籍調査

国土調査法に基づく事業で、一筆ごとに土地の所有者、地番及び地目の調査、並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を基に地図及び地籍簿を作成するもの。

語句説明

羽衣海岸線

国道150号から三保半島を東西に結ぶ延長2,200mの都市計画道路。すでに供用している塚間羽衣線に接続し、三保半島地区の交通ネットワークを形成する幹線道路。

羽衣海岸線整備の進捗状況

質問者 内田 隆典（共産党）

Q 羽衣海岸線の整備事業では、国道150号線を駒越から三保半島に向けて新たな道路を建設する工事が進められているが、一部地権者との折り合いが十分でないと聞いている。羽衣海岸線には、三保街道の混雑の解消という大きな役割が期待されているが、現在の進捗状況はどのようなか。

A 羽衣海岸線は現在、国道150号交差点部と途中区間を含め、約1,140mが供用し、4年度末に延長1,200mの工事が完成する。5年度は延長1,500mの工事に加え、未買収用地の取得を進め、渋滞の緩和や観光の活性化が期待される本路線の早期完成を目指す。

常任委員会審査結果報告

主な委員の意見や要望は次のとおりです。

市民環境教育委員会

- **補正予算**
災害援護資金貸付金について、事務手続きに時間がかかることは理解するが、被災者の負担を軽減するため、援護資金の貸し付けを可能な限り年度内に完了するとともに、今後の災害に備え、手続きの簡略化を含む見直しを求める。
- **補正予算**
清掃事業運営事業等について、様々な課題や問題点が指摘された災害対応検証中間報告を真摯に受け止め、災害廃棄物処理に関して他都市の事例を踏まえ、今後の災害に備えた対策を確実に実施すること。
- **当初予算**
消費生活センターは、消費者被害の未然防止や、被害を受けた後の相談に乗るなど重要な役割を果たしているため、消費生活相談員などの人材育成に力を入れてほしい。
- **脱炭素先行地域関連事業**は、全国的にも注目される事業で、国の施策と相まってさらに成長が期待できる分野なので、市が一丸となって取り組むこと。併せて、関係団体と連携し、民間事業者などへの切れ目ない支援を求める。
- **小中学校維持管理事業**について、適切な学校の規模や必要な設備などを検討しつつ、学校施設の老朽化を改善する計画を早急に立てること。また、体育館へのエアコン整備やプールの改修など、検討課題は山積みだが、先送りにせず進められたい。

総務委員会

- **補正予算**
災害時には情報が錯綜するため、正確な情報が速やかに伝わるよう**静岡型災害時総合情報サイト**を構築されたい。また、インターネット等になじみのない市民にも、防災ラジオや自治会を通じて、わかりやすく情報を伝えてほしい。
- **当初予算**
お知らせ事業について、伝わる広報の実現に向け民間のノウハウを活用されたい。
- **台風15号**の教訓から、様々な新規事業に対応していることを評価する。今後それらの取組が台風以外の災害時にも効果を発揮することを期待している。
- **行政のデジタル化推進事業**について、デジタルになじみのない市民にも配慮したわかりやすいデジタル化を推進されたい。
- 4月の統一地方選挙に向け、投票所の新設や設置場所の見直しなど、**投票率の向上に資する取組**を求める。
- 行財政改革の着実な実施及びアセットマネジメントの推進や、新たな財源確保の手段を検討し、**経常収支比率**などを当初の予想より改善されたい。
- **資金運用**について、国東市のような従来と違う新たな視点で、財源確保につながる成果を出すよう努力されたい。

観光文化経済委員会

- **補正予算**
まちは劇場TRY'22開催事業は、来場者の増加や活発な消費活動を示すなど素晴らしい事業であるため、5年度以降にもつながる事業とすること。
- **農地災害復旧事業**は、早期の災害復旧に向け、農家への支援の継続を求める。
- **当初予算**
訪日教育旅行誘致促進事業は、子ども達の国際的な視野を広げるためにも市内の学校との交流も含め推進されたい。
- 本市をホームタウンとするプロチームが多くあるため、市民がチーム愛を育めるよう**プロスポーツチーム等連携プロジェクト**では、引き続きチーム活動を支援すること。
- **海洋文化施設の建設に係る修正案及び請願**について、施設の必要性は認識しているが、本市の経済状況の見直しは不透明で、市民の理解も不十分である。2月補正予算での修正議案は否決されたため、建設計画を白紙に戻すことは難しいが、請願の趣旨である事業内容の再検討については理解できるため、当初予算の減額修正案に賛成、請願も採択すべきとの意見があった。一方、アフターコロナを見据えて進めてきたことを踏まえ、今こそ始動すべきとの発言や、施設整備は経済の活性化と人口増大につながるため、事業の停止は未来への損失につながるなどの理由から減額修正案に反対、請願についても賛成し難いとの意見があった。

厚生委員会

- **補正予算**
私立こども園・保育所等及び民間障害児通所支援事業所等における**子どもの安全対策強化事業費助成**について、送迎用車両の安全装置は補完的なものであり、人による確認が重要である。また、現場職員への指導や安全意識を徹底し、特に子どもの見守りを担う保育士の配置等を検討すること。
- 清水病院職員の期末・勤勉手当に対する源泉所得税の納付遅延に係る**損害賠償の額の決定**について、二度と同じ過ちを起こさないよう、しっかりとした対策を講じること。
- **当初予算**
清水地域医療提供体制確保事業及び清水地域医療人材育成事業費助成について、医療の充実は重要であるため、医療提供体制をしっかりと確保すること。今後も医師の確保について、各病院を支援してほしい。
- **しずおかハグくむ子育てプロジェクト**として、総合的に子育て施策を展開することを評価する。少子化対策は、デジタル技術を活用し、市民に寄り添って事業を進めること。
- **第2子以降の保育料の完全無償化**は、現在対象外の認可外保育施設も、今後無償化を検討されたい。また、第1子の保育料の無償化についても議論していく必要がある。

企業消防委員会

- **補正予算**
台風15号の浸水被害に対する水道料金及び下水道使用料の減額について、チラシなどでは、令和5年2月末までに罹災証明を発行された方が対象となっているが、3月以降も柔軟に対応することを市民へ周知してほしい。
- **消火栓の設置**は、市民の安全・安心に関わるため、消防局と上下水道局が連携を密にし、計画どおり進めること。
- **当初予算**
承元寺取水口機能停止に伴う水源検討業務は、調査で終わらず最終的に水源が確保できるところまで進め、清水地区水源検討部会との中間報告も含め、検討内容を市民にわかりやすく報告すること。
- **下水道事業**について、雨水幹線や雨水ポンプ場などの整備を着実に進めてほしい。
- **呉服町ビル火災検証作業**について、市長への報告とともに、市民へも速やかに報告し、情報公開、情報開示の考え方について、適切な法令解釈のもとで対応してほしい。また、二度と同じような事態を起こさないよう再発防止に努めること。

都市建設委員会

- **補正予算**
御幸町9番・伝馬町4番地区市街地再開発事業は、中心市街地のにぎわいや回遊性の向上、都市防災機能の強化や歩行者の動線が改善されるなど、期待が持てる事業である。ウォーカーブルなまちづくりに向けて、地下道にある段差の解消やにぎわいづくりとして地下道を照明等で演出するなど今後検討してほしい。
- **河川改修事業**では、改正水防法に伴う市内一級・二級河川を対象とした浸水想定区域図を作成することであり、今後の防災政策に生かしてほしい。
- **当初予算**
静岡都心地区まちなか再生事業では、静岡都心地区における中長期的な視点による、まちなか再生指針を作成することであった。公民共創と都市アセットの再活用・再構築をキーワードに、居心地がよく、歩きたくなるまちなかの創出に向けた空間活用の手法や運営体制の検討では、民意を反映した取組を目指すとのことであり、その姿勢に共感する。
- 防災・減災に向けた社会基盤の強化体制づくりを推進するための**雨水貯留浸透施設整備事業**は、市民ニーズを反映した整備と共に最大限の対策をしてほしい。

2月定例会提出議案の会派別賛否一覧

件名	会派名							議決結果	
	自民党	創生静岡	公明党	志政会	共産党	緑の党	街研(街づくり研究会)		
令和4年度補正予算	令和4年度静岡市一般会計補正予算(第8号) ※1修正案	×	○	×	×	○	○	×	否決
	原案	○	×	○	○	×	×	○	可決
	令和4年度静岡市土地区画整理清算金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付金会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市公債管理事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市競輪事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市国民健康保険事業会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市農業集落排水事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市駐車場事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市介護保険事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市介護保険サービス会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市中央卸売市場事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市後期高齢者医療事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市簡易水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度静岡市病院事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度静岡市水道事業会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和4年度静岡市下水道事業会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和4年度静岡市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和5年度当初予算	令和5年度静岡市一般会計予算 ※2修正案	×	○	×	×	○	○	×	否決
	原案	○	×	○	○	×	×	○	可決
	令和5年度静岡市電気事業経営記念基金会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市土地区画整理清算金会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市母子・父子・寡婦福祉資金貸付金会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市公債管理事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市競輪事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市農業集落排水事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市駐車場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市介護保険サービス会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市中央卸売市場事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市後期高齢者医療事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度静岡市立静岡病院事業債管理事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和5年度静岡市簡易水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和5年度静岡市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和5年度静岡市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和5年度静岡市下水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決	
条例の制定	(仮称)静岡市海洋・地球総合ミュージアム条例の制定について	○	×	○	○	×	×	○	可決
	静岡市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	○	○	○	○	×	×	○	可決
条例の一部改正	静岡市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市事務分掌条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市農地災害復旧事業分担金徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市行政不服審査法等施行条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市附属機関設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市職員定数条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市暴力団排除条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市体育館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市立学校等グラウンド夜間照明施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市蒲原プール条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市交通遺児等福祉手当条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市旅館業法等施行条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市公衆浴場法施行条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市南アルプス井川オートキャンプ場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市博物館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市水防団条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市水道事業給水条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市下水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	(仮称)静岡市海洋・地球総合ミュージアムの指定管理者の指定について	○	×	○	○	×	×	○	可決
	静岡科学館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
静岡市井川高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市大川高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市静岡中央子育て支援センター及び清水中央子育て支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市城東子育て支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市蒲原子育て支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市児童館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市支援センターみらいの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市急病センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市産学交流センター及び静岡市清水産業・情報プラザの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市口坂本温泉浴場、静岡市湯ノ島温泉浴場及び静岡市清水西里温泉浴場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市梅ヶ島新田温泉浴場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市日影沢親水園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市薬科都市山村交流センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市南アルプス赤石温泉白樺荘の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市清水駅東口駐車場及び静岡市清水駅東口自転車等駐車場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
静岡市営住宅、静岡市改良住宅及び静岡市特定公共賃貸住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
その他	損害賠償の額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	特定事業契約の締結について	○	×	○	○	×	×	○	可決
	市道路線の変更について(藤代2号線ほか5路線)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定について(国吉田一丁目3号線ほか4路線)	○	○	○	○	○	○	○	可決
	清水港内の公有水面埋立てに関する意見について(2件)	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	包括外部監査契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡地方税滞納整理機構規約の変更の協議について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	地方独立行政法人静岡市立静岡病院第3期中期計画の認可について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	賛成
	静岡市監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同意
	静岡市土地利用審査会委員の任命について(6件)	○	○	○	○	○	○	○	同意
	静岡市副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案	静岡市教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
	静岡市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	同意
	静岡県公安委員会委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	同意
	清水庵原球場のプロ野球本拠地化を推進する決議	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	静岡市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	×	×	○	可決
	静岡市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
	静岡市議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願	清水庵原球場のプロ野球本拠地化を推進する決議を求める請願書(2件)	○	○	○	○	○	○	○	採択
	静岡市海洋・地球総合ミュージアム計画に対する請願書	×	○	×	×	○	○	×	不採択

(○)賛成、(×)反対
 ※1) 2月20日、※2) 3月17日いずれも創生静岡から修正の動議が提出されたが、賛成少数で否決。

4月臨時会を開催しました

■ 市議会の新体制が決まりました

令和5年4月臨時会を4月27日(木)に開催しました。議長・副議長選挙が行われ、議長に井上 恒彌 議員、副議長に丹沢 卓久 議員が選出されたほか、令和5年度の議会運営委員会と常任委員会の委員や、議会選出の監査委員も新たに選出されました。また、4月臨時会から会派異動などにより議席の一部を変更しています。



井上 恒彌 議長



丹沢 卓久 副議長

■ 低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金についての補正予算などを可決

物価高騰による生活への影響緩和のため、低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金等を計上した令和5年度静岡市一般会計補正予算などの8件の議案を審議しました。表決の結果、すべての議案を全会一致で可決しました。議案や賛否一覧はホームページで公開しています。

お知らせ

議員研修会を開催しました

2月17日(金)開催の研修会では、「これからの静岡市における地域づくり」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。スポーツ・文化芸術・まちづくりの各分野からパネリストをお迎えし、市内での活動状況や、地域の課題をふまえた取組などをお話しいただくとともに、地域の振興に向けて期待が持てる各分野での事例などもご紹介いただきました。地域を見つめる新たな視点に触れるとともに、今後の市政運営に向けて、貴重な情報を得ることができた素晴らしい機会となりました。



東海大学海洋学部
准教授 鉄 多加志 さん



全日本ピアノ指導者協会
支部長 田中 亜希子 さん



駿府の工房 匠宿
統括責任者
営業課長 杉山 浩太 さん



東海大学海洋学部
客員准教授 合志 明倫 さん



全日本ピアノ指導者協会
事務局 森川 彰子 さん



駿府の工房 匠宿
総務課長 鈴木 朋 さん

令和4年度の「議会活動報告」を公開しました

令和4年度の静岡市議会の活動に関して、本会議の議決状況等の各種データをまとめました。

総括質問特別編には、令和3年度中の総括質問のうち、市議会だよりに掲載した主な質問について、事業担当部署のその後の対応状況を掲載しています。

市議会ホームページのほか、議会事務局、各区市政情報コーナーでも閲覧できます。



市議会だよりについてアンケートを行っています

みなさんのご意見をお聞かせください。右のQRコードを読み取って回答してください。(所要時間約3分)



山本彰彦議員(公明党)は静岡県議会議員選挙への立候補により3月31日付で失職しました。

令和5年6月定例会を開催します

会期/6月13日(火)～7月11日(火)

開催日	会議名	場所
6月6日(火)	議会運営委員会	第2委員会室
9日(金)	議案説明会	議場
13日(火)	本会議	議場
22日(木)	議会運営委員会	第2委員会室
26日(月)	本会議(総括質問)	議場
27日(火)	本会議(総括質問)	議場
28日(水)	本会議(総括質問)	議場
29日(木)	本会議(総括質問)	議場
7月3日(月)	総務委員会	第1委員会室
	企業消防委員会	第2委員会室
	市民環境教育委員会	第3委員会室
4日(火)	厚生委員会	第1委員会室
	観光文化経済委員会	第2委員会室
	都市建設委員会	第3委員会室
10日(月)	議会運営委員会	第2委員会室
11日(火)	本会議	議場

※会議日程は変更になることがあります。

最新の情報は市議会ホームページでご確認ください。

※議場・委員会室は市役所静岡庁舎本館にあります。



本会議を見ませんか? インターネット議会中継

本会議当日にライブ配信をしています。パソコン、スマホ、タブレットなどでご覧いただけます。市議会ホームページからアクセスできます。

本会議や委員会の当日は傍聴もできます。詳しくは調査法制課(054-221-1481)へお問い合わせください。

ラジオで総括質問のダイジェスト版をお聞きいただけます

放送局 FM-Hi(76.9MHz) マリンパル(76.3MHz)
令和5年7月3日(月)～7日(金) 午後8時～午後9時

次回「しずおか市議会だより(令和5年6月定例会号)」は令和5年9月1日(金)発行予定です。

(編集元) 静岡市議会事務局 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
議会総務課 ☎(054)221-1158 議事課 ☎(054)221-1159 調査法制課 ☎(054)221-1481
FAX(054)251-9213

市議会の最新情報は
こちらから
静岡市議会ホームページ



https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_000260.html